

第59号

大阪市史跡 龍溪山九島院  
龍溪山九島院

発行所

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号  
TEL 06(6583)2725 FAX 06(6583)0908

発行者

第二十五世住職 奥田啓知(智證)

平成二十一年春 阪神なんば線開通

# 龍 灯

## 素手・素足でトイレ掃除

### ―橋下徹府知事への提言―

大阪府の橋下徹知事は「教育非常事態宣言」を発して、橋下流の教育改革を押し進めていいます。とりわけ、全国学力テストの結果が、小六・中三いずれもが全国四十五番目になったことをうけ、学力テストの市町村別結果の公表など、学力向上への取り組みを徹底する方針を表明しています。

教育には、知育(頭)・体育(身体)・徳育(心)がありませんが、この三つのバランスがとれてこそ教育成果が上がるのです。とくに、昨今の社会環境の急激な変化のなかで徳育の必要性が叫ばれています。

昨年十一月、横浜市の小・中学校で二十年ぶりにトイレ掃除が復活しました。全国政令指定都市では、札幌・東京・川崎・横浜(三校のみ)はトイレ掃除を実施していません。広島市立双葉中学校では、トイレ掃除をすることで荒れていた校内がおよそまいったという報告もあります。「大阪便教会」という会があります。「教師の、教師による

教師のためのトイレ掃除に学ぶ会」ということで、教師が口先だけでなく、教師自らが素手素足でトイレ掃除を率先実行することで主体的に変容し、自らの人格を高めることを目的としています。

禅宗ではトイレを「雪隠(せつちん)」「東司(とうす)」「と呼び、トイレを七堂伽藍に加えています。東福寺の東司は国宝に指定されています。

中国、宋の時代に雪寶(せつほう)禅師が杭州の雪隠寺で修行していましたが、いつも便所掃除に励んでいました。人の嫌がる便所掃除を、人の見ていない時こっそりしていました。いつしか人の知れるところとなり、「雪寶がいなければ便所を探せ、便所は雪寶の隠れ場所だ」といわれたところから、便所のことを「雪隠(せつちん)」というようになったそうです。

雪寶和尚のように、人の嫌がる仕事を、人知れずこっそり行うことを「陰徳を積む」といいます。陰徳の陰はかけ、徳は功

徳の徳のことで、「陰徳あれば陽報あり」で、便所は陰徳を積む最良の場所なのです。



第五十九代黄檗管長の林文照猊下は、若き日出征で悩んでいたとき、当時の禅堂知客の和尚から、山門前の公衆便所の掃除を命ぜられ、棒切れに雑巾を荒縄でしばり便器を掃除しているのを見つけた知客和尚は、怒鳴りつけた知客和尚は、すぐさま素手で便器にこびりついた大便をかきおとし、その姿を見て「大死一番」と口先で言ったところで便所ひとつ素手で掃除できない自分の弱さを自覚されたそうです。

知事が声高に教育改革を叫ぶだところ、現場の教師自身が変わらないことには達成できません。いっそのこと、大阪府をあげて、教師生徒がトイレ掃除に取り組んで如何でしょう

九島院人物列伝⑦

池山一吉・信賢と九島院

―武田信玄と縁深い九条―

NHK大河ドラマ「篤姫」の後をうけて、今年「天地人」が放映されています。主人公は上杉謙信を師と仰ぐ、景勝の智将である直江兼統です。上杉謙信と川中島で闘ったのは武田信玄、その武田氏と九条は多いに縁があります

池山由来記（池山本家筋の富田寅一著）には、「初代新兵衛は、武田信玄と正室の左衛門という武田家の下級武士の娘との間にできた子で、天目山の戦い（一五八二）で武田一族は滅亡したが、信玄の血を受けていても幼く、母の素性も低かったので生きのび、壘島新三郎藤原直と名乗り、越前宰相松平秀康の家臣となった。秀康亡きあと松平忠直の側近となり、主君忠直の行状を憂い、信玄の遺児だと知る旧武田の家臣たちから武田家再興運動にも困り、町はずれの壘島で農業を営んだ」とあります。

の富田寅一著）には、「初代新兵衛は、武田信玄と正室の左衛門という武田家の下級武士の娘との間にできた子で、天目山の戦い（一五八二）で武田一族は滅亡したが、信玄の血を受けていても幼く、母の素性も低かったので生きのび、壘島新三郎藤原直と名乗り、越前宰相松平秀康の家臣となった。秀康亡きあと松平忠直の側近となり、主君忠直の行状を憂い、信玄の遺児だと知る旧武田の家臣たちから武田家再興運動にも困り、町はずれの壘島で農業を営んだ」とあります。

池山由来記（池山本家筋の富田寅一著）には、「初代新兵衛は、武田信玄と正室の左衛門という武田家の下級武士の娘との間にできた子で、天目山の戦い（一五八二）で武田一族は滅亡したが、信玄の血を受けていても幼く、母の素性も低かったので生きのび、壘島新三郎藤原直と名乗り、越前宰相松平秀康の家臣となった。秀康亡きあと松平忠直の側近となり、主君忠直の行状を憂い、信玄の遺児だと知る旧武田の家臣たちから武田家再興運動にも困り、町はずれの壘島で農業を営んだ」とあります。

楯無（たてなし）との記述があります。その他に、信玄公着用の諏訪法性の兜や軍扇があり、毎年、端午の節句に衆人に観覧させたと同家で伝わっています。

新兵衛一吉は、同じく武田信玄を祖先にもつ幕府の役人香西哲雲の壘島干拓に共鳴し、全財産を挙げてこれを助け、一柳家（元当院総代）の先祖である寺西顯起・起元の父子（代々安右衛門と襲名）と謀り土民を役使して、治水開発の大事業を完成させました（一柳元太郎氏の系譜中にその舊記があります）

晩年の一吉は剃髪し、「如心」と号して人々の救済に務め、寛文十一年（一六七二）二月二十五日、七十七歳の天寿を全うしました。墓は竹林寺にあると寺伝があるが現存しません。（明治に再興）池山家の邸宅は、当院の筋向かい、本田会館正面から中道筋一帯を有し四段八畝で、四方に堀をめぐらし白壁に銃眼を穿つ、頗る広大なものでした。

嫡子の新兵衛一信は病弱でしたが、庄屋を勤め地域の発展に尽くしました。貞亨四年（一六八七）五十五歳で没。その長男の新兵衛信賢は、貞亨元年二十五歳の時召しだされ、安治川開削の案内役係を

命ぜられ、河村瑞賢に協力しました。これより先の寛文十年（一六七〇）八月二十三日早朝より午後にはり大坂湾に台風による高潮が来襲しました。被害甚大で、たまたま九島庵に閑居中の当院開山龍溪禪師が水定遷化されるといふ惨事もあり、信賢は僅か十一歳でしたが童心にも水禍の恐ろしさを痛感し、後に壘島村の周囲に潮除堤防をめぐらせる国役普請を願い出て完成させました。その他、安治川（当時は新川）開削で生じた土砂で河口に波除けのほか、航海の目印となる波除山（瑞賢山）を築くなどの功績で、幕府から扶持と帯刀を許されました。貞亨元年より寛永二年（一七四九）まで二十有二年間、御用を勤め西大坂の治水事業に尽瘁され、享保十二年二月十二日七十六歳で歿しました。墓は父一信と同じく、寺町の天然寺にあります。



平成二十一年春

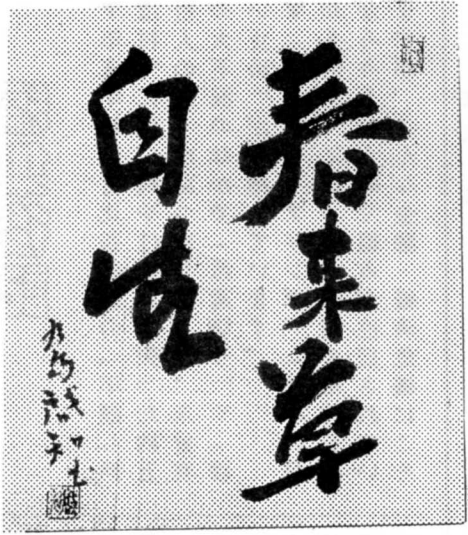
阪神なんば線開通

檀信徒の皆さまへ

猫地藏の御堂製作中

平成十八年六月七日に招来奉安した『猫地藏』に御堂をお造りしようと、愛猫家の方々にご寄進をお願いしたところ、以下の方々よりご寄進がございました。(金壺万円) 中田和夫・中瀬古秀次郎(金五円) 三瓶美江子・後藤忠志・杉本彰(金三円) 堀美津子・山根志ずゑ・渋川明美・奈良敏子・浅野知寿子・北井嗣郎(金二円) 磯村明美 (敬称略)

御堂は中山工務店に発注。現在、左下のイラストのような木製で御堂を造って頂いています。材木は中山工務店が無料で提供して下さいますが、大工手間賃その他雑費で金二拾万円かかります。現在寄進総額五万五千円です。不足分は寺院会計から支出しますが、愛猫家の方々で少しでもご寄進頂ければ幸いです。



春が来れば草は自然に生えてくる。草が自分の意志で生えてくる時を待つ以外はない。自分からやる気にさせるには『時』を待つことも必要です。あせらないことです



九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅まで直通列車が走ります！



○構成吟『四名山を吟ず』  
山門会(春彼岸法要)で『四名山を吟ず』と題する構成吟を、関西吟詩文化協会総師範の原江龍先生(住職の師匠)と中谷淞苑先生をお招きして吟じて頂きまして。本堂襖絵にちなんで書家の高園柏邨先生に墨書して頂いた漢詩の六題を中心解説を加えたものです。



◎新規境内墓地(西区で当院だけ)も募集しています。お寺までお問い合わせ下さい。

- 永代供養墓 (大亀地藏尊永代供養墓)
- お墓を建ててもいずれば無縁になるから、とのお考えの方の相談を受けてできた永代供養合祀墓です。
- 継承者がいなくても安心無縁になる心配がない
- お寺が続く限り供養される
- 永代位牌が位牌堂に祀られる
- 彼岸・お盆には大勢の僧侶で回向される
- ご遺骨は大亀地藏尊の蓮台下で土に帰るよう埋葬される
- 永代供養だけの方も
- 生前に依頼もできる
- 管理料は不要
- 永代志納金一霊三十万円
- 永代位牌は二種類。
- 宗旨・宗派は問いません
- お墓を整理して合祀される方もおられます

編集後記

▼年末年始の日比谷公園の「年越し派遣村」には、職や住まいを失った約五百人の人々があつまりました。未曾有の大不況のなかで「派遣切り」や「雇止め」が激増しています。

▼「ワークシェアリング」(仕事の分かち合い)によって、雇用の維持はかろうという取り組みが注目されていますが、こんな金融・経済危機にこそ

好景気で蓄えた利益余剰金などの「内部留保」をはきだし、雇用の維持に努めることが企業の責任ではないでしょうか。

▼拙院も副住職が手伝うようになり、「ワークシェアリング」が進んでいます。おかげで小納も時間に余裕ができて今まで以上に趣味にさく時間がとれるようになりました。

▼禅語を解説し色紙に墨書し山門前に週変わりに掲示したり、魚川柳を添え小色紙にそれを墨彩画にし川柳を添え

る楽しみなどもできました。

▼正月の掲示伝道に「渦潮にもまれてしまる鯛の味」の創作川柳を添え、鯛の絵を色紙に書きました。

▼百年に一度ともいう大不況ですが、そんな時こそ、バタバタせずに泰然自若といきたいものです。「鯛が渦潮にもまれることで身が縮まり、いい味ができる」ように・・・

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参の折り、郵便為替でも結構です。

●大腸ポリープ

一月五日、大腸ポリープ切除手術をしました。昨年秋に受けた人間ドッグで便に潜血反応があり、大腸内視鏡検査でS状結腸に3ケのポリープ(6・5・4ミ)が見つかったからです。大腸のポリープは悪性化することが多く、新年早々の仕事はじめに、切除手術を受けることにしました。

大腸ファイバーはそれほど苦痛はありませんが、腸内を空っぽにするため、検査前の食事制限や当日の下剤2リットルを飲むことが大変でした。なによりも術前術後の9日間の禁酒には閉口しました。

ポリープが見つかり、大変なことになったと檀家さんらに話したところ、結構多くの方が経験されておりまして。なかには、十数個もポリープが見つかり二日ばかりで手術された方もおられました。

一月七日には、愛犬のミニチュアダックスフンドのケイちゃん(8歳)の様子がおかしく、跳び上がれなくなりました。すぐに動物病院で診察してもらったところ、ヘルニアが出たとかで、ステロイド注射を受け絶対安静と告げられました。飼主がポリープで飼犬までもがヘルニアとは、新年早々難儀なことです。わが家には、ラブラドル犬のプーマ君(8歳)ゴールデンリトルリバーのリョウちゃん(9歳)の大型犬2匹もあり、一日3回の散歩にケイちゃんを抱えては大変なので、犬用の乳母車を買いました。檀家さんでもヘルニアの犬も多く、ミニチュアダックスやビーグル犬に多く発症するようです。

ポリープは病理検査の結果良性と判明し胸をなで下ろしましたが、健康だからと過信せず、定期的な検査が必要かもしれません。なにしろ、犬(人間でいうと四十八歳)も人間もそろそろ老年期にかかろうとしているのですから、無理のできない年齢なので。



山門会・お彼岸法要

3月23日(月)  
午後1時半より

※ご先祖供養です。宗旨に関係ありません  
ご回向お申し込み下さい。

『四名山を吟ずる』原江龍・中谷淞苑先生

ご案内